



保存版

県第4次地震被害想定

地震・津波

ハザードマップ

全市版

沼津市

津波到達時間 約7分

凡例		凡例	
	第4次地震被害想定推定津波浸水域の境界※1		想定される地震の震度
	津波避難訓練対象区域の境界※2		震度5弱
	施設名 避難地・避難所		震度5強
	施設名 避難地		震度6弱
	施設名 避難所		震度6強
	4.3m 推定津波高(第4次地震被害想定)		
	海岸堤防		
	17.0 海岸堤防・河川堤防高(m)		
	4.0 海拔(m)		
	0.5km 海岸との距離		

※1, ※2は裏面参照



津波からの避難手順

突発地震

→

津波の危険あり

→

緊急避難
「少しでも早く、●津波避難ビルなど
少しでも高く」●裏山など高台

東海地震警戒宣言の発令

→

避難地など

- ① 避難地** 津波危険地域や山・崖崩れ危険地域の方が、警戒宣言発令時に、自分の身を守るためにあらかじめ避難を行うための場所で、グラウンドなど屋外の広い場所を指定しています。避難地には防災倉庫があり、市の職員が配置されます。なお、地震発生までに時間的余裕がある場合には、津波からの避難のため、さらに沿岸から離れた避難地等へ逃げるのが重要となります。突発地震にともなう津波からの緊急避難は、津波避難ビルや津波避難路等を利用して「少しでも早く、少しでも高いところ」へ逃げて下さい。
- ② 避難所** 地震や津波などの災害発生後、自宅が被災し生活することができない人が避難生活をする場所で、主に学校等の公共施設になり、基本的に避難地と一体となります。運営は自主防災組織が中心となり、生活の場を提供するほか、給食、給水、情報の提供などの機能があります。

● このマップは、静岡県第4次地震被害想定における最大の震度分布(250mメッシュ)を基にしています。裏面には「液状化」に関する情報を掲載しています。
 ■ 最新の情報は市ホームページ <http://www.city.numazu.shizuoka.jp/>「危機管理情報」を参照下さい。

